



5分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】

～ 今日のワンポイントレッスン

“get out” をどう使う? ～



Vol. 452 December 7, 2017

\*\*\*\*\*

当メルマガ発行会社である QLS(Quality Life Seeker)は、  
カナダへ留学・就職・移住を計画する人のサポートの一環として、  
ネイティブが実際に使う口語表現をカナダ・トロントからお届けします。

\*\*\*\*\*

“get out” をどう使う?

\*\*\*\*\*

“Get out!” というセリフは映画やドラマなどで皆さんもよく聞くでしょう。

“Get out!” 単独で「出て行け」の意味、あるいは

“Let's get out of here.” 「行こうぜ」、 “Get out of my way.” 「邪魔だからどけよ」

などという意味がよく使われていますね。

ところが、“get out” にはこれらとは違う意味もあり、

ネイティブの日常会話にはよく出てきます。



それでは例文を見てみましょう。(該当箇所を便宜上、大文字で示しています。)

(例文 1)

違反ドラッグを使ってしまったスポーツ選手とコーチとの会話です。

A: "You did use drugs, didn't you?"

B: "Well..."

A: "The next tournament is coming up in five days. If this GETS OUT, you are finished. You know that, don't you?"

B: "Well, I can't let that happen. I really can't."

A: "薬をやっただろう?"

B: "ええーっと..."

A: "五日後に次のトーナメントを控えてるってのに、このことが公になったらおまえの選手生命も終わりだぞ。わかってるだろう。"

B: "それだけは避けたいんですが、何とかありませんか。"

...この場合、「外に出る」という概念に関しては通常の "get out" と同じですが、

物理的に外に出るのではなく、「情報が漏れる」「事実が知られてしまう」

という意味で使われていますね。

それでは次に、他動詞的に使う場合の例を見てみましょう。



(例文 2)

友人に奥さんについての愚痴を言う A さん。

A: "Oh God, my wife was really testy last night."

B: "Why?"

A: "Since I got caught last time, she's been just acting like a real bitch.

You know her. She could be a real pain in the ass sometimes. "

B: "Well, I told you not to lie. But you did. So you can't really blame her, can you?"

A: "Yeah, I know."

B: "Anyhow, it is good for you to talk to someone when something like this happens.

You have to GET IT OUT. Well, I am here. Just so you know."

A: "Thanks. I appreciate that."

A: "いやぁ、夕べはうちの家内、おっかなくてさ。"

B: "なんで?"

A: "この前みつかってから、もうずっと嫌な感じでき。知ってると思うけど、あいつ怒ると手がつけられないんだよ。"

B: " だから嘘はやめとけて言ったのに。彼女のせいにするなよ。"

A: "わかってるけどさ。"



B: “とにかく、なんかあった時はこうやって俺に愚痴ればいいよ。  
溜めない方がいいぞ。いつでも聞いてやるから。”

A: “ありがとう。助かるよ。”

・・・ここでは他動詞的な使い方になりますが、基本的な概念はやはり共通しています。

では最後にもう一つ、全く違う “get out” の使い方を見てください。

(例文 3)

Brad Pitt に偶然会ってしまった A さん。

A: “Guess who I saw today?”

B: “Who?”

A: “Brad Pitt.”

B: “GET OUT!”

A: “Look what I got here. His autograph!”

A: “今日誰を見たと思う?”

B: “誰?”

A: “ブラピ。”

B: “うそでしょう!”



A: “見てよ、ほら。ちゃんとサインもらったんだから。”

・・・この場合は「信じられない！」「うそでしょう！」といった意味ですね。

このように “get out” は、驚きを表す表現としてもよく使われます。

各例文での意味をきちんと理解しておきましょう。



留学から始まるカナダ移民サポート

英語・フランス語の 2 ヶ国語を勉強しながら、国際的に通用するスキルを身につけてカナダ永住権もゲット。

憧れの海外留学、海外移住は今ケベック州モントリオールで実現します。

QLS Education が充実したサポートを提供しています。

[www.qlседucation.com](http://www.qlседucation.com)

<https://twitter.com/QLSeducation>

<https://www.facebook.com/qlseeker>

<http://ameblo.jp/qlседucation/>



5 分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】、

↓復習は下記ウェブサイトの「Archive」でどうぞ(過去 10 回分のみ掲載)。

<http://www.qlslanguagegym.com>

当メルマガのバックナンバーも上記ウェブサイトにてご覧いただけます。

Copyright (c) 2017 QLSeeker Canada Inc.



発行責任者: クオリティー・ライフ・シーカー

発行元: QLSeeker Canada Inc.

公式サイト: <http://www.qlseeker.ca>

ご意見・ご感想: [qlscontact@qlseeker.ca](mailto:qlscontact@qlseeker.ca)